

淡路市における地域の再エネ自給率向上やレジリエンス強化を図る 自立・分散型地域循環エネルギーシステム構築事業

- 応募事業：自立・分散エネ【計画策定】
- 代表事業者：シン・エナジー株式会社
- 地域課題

- 事業実施地：兵庫県淡路市 淡路市役所周辺地区
- 共同実施者：兵庫県淡路市／株式会社ほくだん

- ①海峡の存在により県内の他地域よりも遅れた地域開発
- ②人口減少問題。2050年の推計人口は半減予測
- ③少子高齢化に加え雇用の減少や後継者不足による経済縮小

○本事業を活用した地域課題の解決方策

近い将来到来する再生可能エネルギー主体の環境配慮型ライフスタイルやインフラ整備、モビリティ社会へ転換していくなか、本事業の取り組みは、規模は小さいが将来的に変革するであろう地域社会を予見しながらエリアレベルでの自給率向上やレジリエンスの強化に繋がる地域システムを構築し課題解決に取り組む

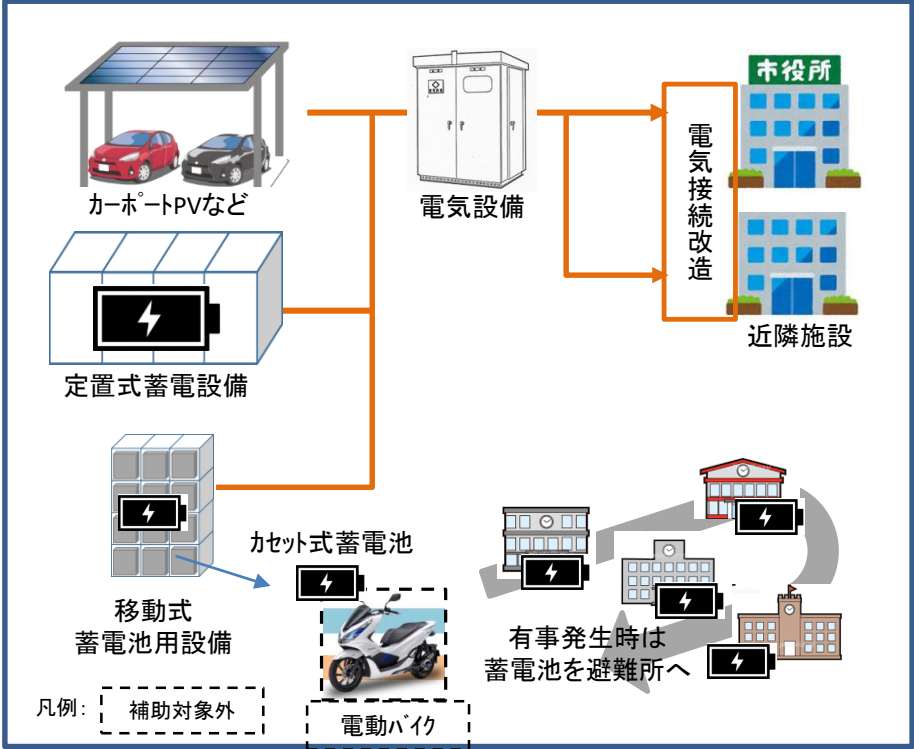
○目指す地域循環共生圏のイメージ



○事業概要

淡路市役所の駐車場等を利用したカーポート式太陽光発電設備と蓄電設備を実装し、近い将来に訪れるモビリティ社会の実装に対応した新たな地域共生インフラ構想整備計画を行う。これにより近隣施設などとのレジリエンス強化が実現し、災害時は機動力のあるEVや電動バイクなどで移動可能式蓄電池を避難所などへピストン輸送する計画策定を行う。これにより淡路市は、低炭素社会の実現や地域共生社会の実現、地域資源を有効活用した低炭素社会への実現などに取り組み、地域力にあふれるまちづくりの計画を推進していく事と、全ての市民が健全で豊かな環境の恵みを楽しめるとともに、この環境が将来の世代へ継承されていく社会を目指す。

○導入予定の設備等のイメージ



○事業の実施体制

